

# 令和 8 年度 一級建築士・二級建築士・木造建築士定期講習 対面方式用 受講要領（郵送申込用）

登録講習機関  
公益財団法人 建築技術教育普及センター  
登録年月日：平成 20 年 11 月 28 日 登録番号：第 1 号

建築士法の規定により、建築士事務所に所属する一級建築士、二級建築士又は木造建築士は、3 年毎に国土交通大臣の登録を受けた登録講習機関が行う、一級建築士定期講習、二級建築士定期講習又は木造建築士定期講習（以下「建築士定期講習」という。）を受講することが義務付けられています。

## 1) 講習案内

### (1) 講習の概要

- ① 当センターの建築士定期講習では、下記「講習の時間割」により一級建築士講習、二級建築士講習及び木造建築士講習を合同で実施します。なお、講義と修了考査を別々の日で行うことはできません。また、講義は DVD により行います。
- ② DVD 講習につきましては、会場で DVD を視聴し、修了考査を受験します。
- ③ 受講すべき講義の一部でも欠席した場合は、修了考査を受験することができません。
- ④ 建築士設計事務所の所属建築士ではない方については、受講義務はございません。
- ⑤ インターネット申込ができない事由がある方については、紙申込書を送付いたします。希望の方は、建築技術教育普及センター（以下「当センター」という。TEL 050-3645-2717）へお問い合わせください。

### ■ 講習の時間割

項目	内容	時間
受講説明	・講習概要の説明、注意事項の説明	10 分
講義	・建築物の建築に関する法令に関する科目 ・設計及び工事監理に関する科目	5 時間
修了考査 (テキスト参照可)	一級建築士 ・建築物の建築に関する法令に関する科目 ・設計及び工事監理に関する科目 ・40 問、正誤方式	1 時間
	二級建築士 ・建築物の建築に関する法令に関する科目 ・建築物（法第 3 条に規定する建築物を除く。）の設計及び工事監理に関する科目 ・35 問、正誤方式	
	木造建築士 ・木造の建築物の建築に関する法令に関する科目 ・木造の建築物（法第 3 条及び第 3 条の 2 に規定する建築物を除く。）の設計及び工事監理に関する科目 ・30 問、正誤方式	

### (2) 受講手数料（テキスト代、消費税を含む。）

12,980 円

- ① 一旦納付された受講手数料は、当センターの責により講習を受けることができなかった場合を除き、返還しません。
- ② 申込内容の不備などにより受講資格の確認ができない方については、受講手数料を返還します。

### (3) 講習地、講習日及び講習開始時間

- ① 希望する講習地及び講習日は、申込書を DL ページに掲載しておりますので、ご確認ください。
- ② 講習の受付は申込受付順とし、一つの講習に受講希望者が集中した場合又は極端に少ない場合は、希望する講習地及び講習日で受講ができない場合があります。
- ③ 当日の実施時刻は、講習会場により異なりますので、講習を担当する建築士会又は建築士事務所協会（以下「各団体」という。）の受講案内等により確認してください。（講義時間及び修了考査時間の変更はありません。）

### (4) 修了者の発表

- ① 修了者の発表は、講習実施月の翌月末日の営業日を予定しています。
- ② 修了者については、「修了証」の交付をもって修了の通知をします。未修了の方についてもその旨を通知します。
- ③ 当センターホームページに掲載します。修了者の受講番号を記載した修了者一覧表を掲載します。
- ④ 修了考査問題及び合格基準点等の概要の公表については、講習実施年度の翌年度 4 月末に当センターのホームページに掲載します。

## 2) 受講申込

### (1) 受講資格

一級建築士、二級建築士又は木造建築士

### (2) 受講申込書の入手方法

- ・当センターへお問い合わせください。
- ※申込書を郵送で依頼した場合、個人情報等を含む際は赤レターパック等を事前にご準備していただくことがあります。
- ・当センターのホームページでもダウンロードが可能です。

### (3) 申込みに必要なもの

- ① 受講申込書
- ② 所有している建築士免許証（カード・賞状型どちらでも可）の写し（コピー）  
※受講申込書の建築士免許証欄に「登録済」と表記がある方については、「登録済」の建築士免許証は不要となります。「登録済」以外の建築士免許証を所有している場合は、②が必要となります。  
※建築士免許証等を再交付手続き期間中の場合は、申請した建築士会から発行される証明書を提出してください。
- ③ 顔写真 1 枚 縦 4 cm×横 3 cm（無帽・無背景・正面 3 分身の証明写真・6 カ月以内に写したもの）
- ④ 振替払込請求書兼受領証（受講手数料の領収書）の写し（コピー）
- ⑤ 受講票返信用封筒  
※返信用封筒は、ご自身の宛先を明記し 110 円の切手を貼付していただくようお願いします。

#### (4) 申込方法・郵送先

- ① 記入済みの申込書を郵送する際は、紛失等を防ぐ為に「簡易書留」にて当センターへ郵送してください。

**【郵送先】公益財団法人 建築技術教育普及センター 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 3F**

#### (5) 受講手数料の支払い方法

以下の方法で、払込が可能です。※口座番号については、各申込書に記載しております。

- ① 郵便局備え付けの払込票  
② ATM 払込（郵便局または銀行）  
③ ネットバンキング  
※ネットバンキングを利用した場合、当センターへの振込状況が確認できる明細票を申込書に貼付してください。

#### (6) 申込に関する注意事項

- ① 申込書は、希望する講習日の締切日までに到着するよう、当センターへ郵送してください。  
※期日については、受講案内に掲載しております。不明な方は当センターへお問い合わせください。  
② 申込内容に不備があるものや、必要書類の揃っていないものは受付できません。  
③ 提出された書類（建築士免許証等の写し等）については、原則返還しません。  
④ 車椅子を利用される方や介護などの措置が必要な方は、事前に各団体（各都道府県の建築士会または建築士事務所協会）へ申出てください。障がいの程度、会場の都合により希望する措置が受けられない場合がありますのでご注意ください。

#### ■複数の建築士免許を有する方への案内

複数（一級、二級又は木造）の建築士免許を有する方は、その複数の建築士免許証等の写しを提出することによって、当該複数の建築士定期講習の申込みを行ったものとして扱います。この結果、この一回の建築士定期講習を受講することによって、修了と判定された複数の建築士定期講習について、建築士定期講習修了証が交付され、受講履歴はそれぞれの建築士名簿に登録されます。\*複数の建築士免許を有している一級又は二級建築士の方で、他の建築士免許証（二級・木造）等の提出がない場合、未提出分については、当該等級の建築士名簿に受講履歴の登録がされませんので、ご注意ください。

※複数の建築士免許証等を提出された場合であっても、受講手数料は 12,980 円（テキスト代、消費税を含む。）となります。

#### (7) 受講票

当センターから送付・返送いたします。届かない場合は、お問い合わせください。

### 3) 受講申込後の変更等

- (1) 申込内容に変更がある場合は、当センターにお問い合わせください。  
(2) 講習日の変更について  
当センターにお問い合わせください。（日程によっては変更できない場合もございますのでご了承ください。）  
(3) 受講票の再発行  
受講票を紛失した場合、講習会場で係員に顔写真付身分証明書（運転免許証等）を呈示して、その旨を伝えてください。受講票を再発行します。

### 4) 受講時における注意事項等

#### (1) 必ず携行するもの

受講票、筆記用具（HB の黒鉛筆/シャープペン・消しゴム）、身分証明書（原則として顔写真付きのもの）

#### (2) テキスト

テキストは講習日に会場で配付します。修了考査時も参照可能です。  
※令和 6 年度より国土交通省編集別冊テキスト（紙製）の配布はなくなりました。

#### (3) 在席の確認

講義及び修了考査の時間中に在席しているか否か確認します。離席が一定時間を超える場合、欠席扱いとなります。

#### (4) 無線通信機器

講義及び修了考査中に携帯電話等の無線通信機器を使用することは禁止されています。電源を切りカバン等にしまってください。なお、修了考査時に携帯電話等の無線通信機器を使用した場合、不正行為とみなされますので、ご注意ください。

#### (5) 講習会場における飲食及び喫煙

飲食及び喫煙については、講習会場での案内や係員の指示に従ってください。

#### (6) 講習内容の録音・撮影

講習内容の録音及びビデオ撮影は禁止されています。

#### (7) 講習会場へのアクセス

講習会場及びその周辺への自家用車等の駐車はできませんので、ご注意ください。電車やバス等の公共交通機関を利用してください。違法駐車で警察または講習会場等の管理係等から撤去要請がある場合、講義時間または修了考査時間中に関わらず退室の上、当該車両を撤去するよう対応を依頼します。※詳細は、講習を実施する各団体へ確認してください。

#### (8) CPD実績の登録

「建築士定期講習」は、建築 CPD 情報提供制度の対象講習として認定されています。建築 CPD 情報提供制度、各建築士会 CPD 制度、JIA CPD 制度、建築設備士関係団体 CPD 協議会、建築施工管理 CPD 制度、APEC エンジニア、APEC アーキテクトの参加者は受講することにより、CPD 実績として自動的に登録されます。なお、自動的に登録されることを希望しない場合、当センターにご連絡ください。

### 7) 個人情報の取扱い

- ・建築士定期講習を修了した場合、入力された受講申込み情報は国土交通大臣に提供され、修了情報が建築士名簿に登録されます。
- ・入力された受講申込情報は受講票の発行等建築士定期講習を円滑に実施するために利用します。また、当財団のデータベースに登録し、過去受講情報の照会、建築士定期講習の情報提供等に利用します。
- ・個人情報の取り扱いについての詳細は、当財団の「個人情報保護方針（プライバシーポリシー）」をご覧ください。  
([https://www.jaeic.or.jp/other\\_info/jaeic-privacypolicy.html](https://www.jaeic.or.jp/other_info/jaeic-privacypolicy.html))

令和 8 年度 一級/二級/木造建築士定期講習 受講申込書				整理番号	振替払込請求書兼受領証 貼付欄
私は、一級/二級/木造建築士定期講習の受講申込にあたり、記入する受講申込情報及び添付する書類の内容が真実で、かつ正確であることを誓約します。また、その内容に真実との相違がある場合には、受講申込み又は講習の修了を取り消しされても異存ありません。					
公益財団法人 建築技術教育普及センター 理事長殿					
以下、太枠の空欄項目にご記入・貼付してください。印字項目に修正・訂正箇所がある場合は、赤ペンで修正をしてください。					
記入日	令和 年 月 日				
フリガナ			フリガナ		
氏名	上記誓約に同意いたします。		通称名等	建築士免許証等に通称名・旧姓等の記載がある方で、修了証にその併記を希望される場合のみ記入してください。	
現住所	〒 -	生年月日	平成・昭和 年 月 日	性別	男・女
				携帯電話等	-
				FAX番号 ※ある場合 丸〇をつけてください (自宅・勤務先)	-
勤務先名(部課名まで)			勤務先電話番号	-	
勤務先所在地	〒 -				

**【お振込先】**  
**郵便局振替口座**  
**口座番号：00160-9-743044**  
 ※振込用紙は、郵便局窓口備付のものを使用  
 していただくか、ATMをご利用ください。

加入者名：  
**公益財団法人 建築技術教育普及センター**  
**金額：12,980円（税込）**

- 注意！**
- 振替払込請求書兼受領証（領収書）の貼付は、コピー可となります
  - 振替払込請求書兼受領証（領収書）の再発行は出来ません。大切に保管してください
  - 窓口でお支払の場合は、受付日付印のあるもののみ有効です
  - ATMでお支払の場合は、振込先/振込金額/取扱日  
が印字されているご利用明細書のコピーを貼付  
してください
  - 振込手数料はお客様負担となります

以下、建築士資格をご記入ください。

建築士 資格		登録都道府県	北海道/兵庫のみ記入	登録番号	登録年月日	■希望する会場コードを記入してください。
	一級建築士				令和・平成・昭和 年 月 日	希望会場コード
	二級建築士				令和・平成・昭和 年 月 日	
	木造建築士				令和・平成・昭和 年 月 日	

建築士免許証・その他証明書の同封について

※【建築士資格】欄にご記入いただいた場合は、建築士資格について、「建築士免許証」または、当センター実施の建築士定期講習の「修了証」の写しを同封してください。  
 （「登録済」の場合は、免許証の写し等は必要ありません）

※婚姻等により、氏名が建築士免許証と異なる場合で、かつその異なる氏名を修了証に印字したい場合は、戸籍抄本又は謄本を同封してください。

以下はセンター記入欄です。記入しないでください。

センター記入欄	前回受講番号又は修了番号		
受講番号	決定講習日	決定講習会場	会場コード
メモ欄			

令和 8 年度 一級/二級/木造建築士定期講習 整理票

顔写真貼付欄

無帽・無背景・  
正面3分身の証明  
写真・6ヵ月以内  
に写したものを

受講番号	
フリガナ	
氏名	
生年月日	平成・昭和 年 月 日

出席表（出席：○、欠席：×）		
午前	午後	修了考査

お申込希望の方へ  
 縦4cm×横3cmの写真を貼付しフリガナ・氏名・生年月日をご記入ください。写真は用紙に印刷したものでかまいません。